

平成28年度 年末年始期間のご利用状況について

【12月28日(水)から1月5日(木)の9日間、優等列車利用同日比較】

年末年始期間のご利用は、前年と比べてUターン期間が分散傾向であったことなどから、合計で91千人(前年比99%)となりました。

(単位:人)

	帰省期間 (12/28~12/31)		Uターン期間 (1/1~1/5)		期間計 (12/28~1/5)	
	ご利用人数	前年比	ご利用人数	前年比	ご利用人数	前年比
やくも号・サンライズ出雲号 (伯備線:岡山~新見)	23,798	99%	28,854	95%	52,652	97%
スーパーはくと号 (因美線:鳥取~智頭)	10,360	101%	13,439	101%	23,799	101%
スーパーいなば号 (因美線:鳥取~智頭)	3,579	105%	4,232	101%	7,811	103%
スーパーおき号 (山口線:新山口~益田)	3,217	103%	4,226	97%	7,443	99%
合計	40,954	100%	50,751	97%	91,705	99%

※臨時サンライズ出雲号及び臨時スーパーはくと号を含む

○ピーク日は以下のとおりでした。

帰省のピーク 12月30日(金曜日)=7,916人

Uターンのピーク 1月3日(火曜日)=8,715人

★近距離券売機発売枚数

○年末年始期間を通して主要駅の近距離券売機の発売枚数は、43千枚(前年比84%)でした。

(尚、12月17日(土)より導入したICOCAも加味したご利用実績 前年比93%)

※主要駅とは、鳥取、倉吉、米子、松江、出雲市の各駅です。